



JAPAN CARBON FRONTIER ORGANIZATION

3F, Daiwa Nishi-Shimbashi Building, 3-2-1

Nishi-Shimbashi, Minato-ku, Tokyo 105-0003 JAPAN

Phone: +81-3-6402-6104 Fax: +81-3-6402-6110

第 34 回グリーン・コール・デー国際会議／資源の安定供給と脱炭素化シンポジウム 2025

Post Conference Webinar (PCW)

開催のご案内

2025 年 10 月吉日

一般財団法人カーボンフロンティア機構

国際事業部長 小田 俊之

前略 平素は弊財団の活動にご支援を賜り、大変ありがとうございます。特に、9 月上旬に行いました「第 34 回グリーン・コール・デー国際会議」並びに「資源の安定供給と脱炭素化シンポジウム 2025」（以下「国際会議」）には多くの皆様からご参加を頂き、感謝申し上げます。

会議サイトでもご案内させて頂いております通り、国際会議からテーマを絞り、東南アジア諸国との更なる深堀の議論を致すべく、「**Post Conference Webinar (PCW)**」を本年 11 月 18 日（火）に実施する運びとなりました。下記概要をお読みの上、皆様のご登録をお願い致します。皆様のご参加をお待ちしております。

記

第 34 回グリーン・コール・デー国際会議／資源の安定供給と脱炭素化シンポジウム 2025

Post Conference Webinar (PCW)

開催概要

1. 日程：2025 年 11 月 18 日（火）
13:30 – 16:00 GMT+7（インドネシア時間）
15:30 – 18:00 GMT+9（日本時間）
2. 使用するオンラインシステム：Zoom
3. 主催：一般財団法人カーボンフロンティア機構（JCOAL）
ASEAN エネルギーセンター（ACE）
4. 開催背景・趣旨：
本ウェビナーは、フォーカスグループディスカッション（FGD／分科会）形式を用い、国際会議の成果を踏まえ、公正なエネルギーtransitionに向けた ASEAN 各国の取組みを促進することを目的とします。
ウェビナーでは、国際会議で議論されたテーマの中から、ASEAN に特に関連性の高いテーマを選定し、その成果を踏まえて議論を展開します。
5. プログラム：別添
6. 進め方：
言語：英語（通訳は予定致しません）



ASEAN 諸国から 2 名、日本から 2 ～3 名のパネリストが主な参加者として参加。

モデレーターは、共催である ACE が担当。

各分科会グループには、ASEAN 諸国から政府・政府関連機関・研究所・電力会社等が参加。日本からは、国際会議登壇機関を中心に、JCOAL 会員企業の参加を予定（ウェビナー規模：ASEAN100 名、日本 50 名）。

7. 参加申込期限：2025 年 11 月 13 日（木）17:00（日本時間）

8. 申込方法：下記 URL に必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://forms.office.com/r/qrNEfc1jBU>

申込書には、参加希望の分科会グループをチェックする欄がございますので、別添分科会概要をご確認の上、お申込み願います。

グループ① 脱炭素化とエネルギーセキュリティ同時進行のための政策

グループ② 脱炭素化に向けた石炭生産者とユーザーの対話

グループ③ 電力・産業部門における排出量削減のための脱炭素化 CCT の推進

お申込み後、追って参加確認並びに Zoom URL をお送りします。

9. 問合先及び事務局：一般財団法人カーボンフロンティア機構（JCOAL）

国際事業部 TEL 03-6402-6104

藤田 fujita@jcoal.or.jp 大島 oshima@jcoal.or.jp ・

別添：分科会概要

プログラム

以上

Post Conference Webinar（11 月 18 日開催予定）分科会（グループ）概要・プログラム（案）

1. グループ（Focus Group）内構成

各グループは次の主要構成メンバー（講演者）を予定する。

- モデレータ 1 名（ASEAN エネルギーセンター（以下「ACE」）または ASEAN 関係者）
- ASEAN から 2 名、日本から 2-3 名（最大）

ただし、主要メンバー以外も発言は可能とする（事前に ACE と打合せの上）。

2. 各グループ概要

(1) Focus Group 1：脱炭素化とエネルギーセキュリティ同時進行のための政策

テーマ：エネルギーセキュリティと脱炭素化目標の政策的整合

概 要： CCD 国際会議の「脱炭素化と公正なエネルギー移行」セッション 1 での議論の中心となった以下のポイントを取り上げ、増大する電力需要への対応、化石燃料の信頼性と脱炭素化の政策的整合という共通の課題への取り組みに関する ASEAN 各国の政策動向に焦点を当てる。

【議論のポイント】

- 日本と ASEAN の政策立案者が長期的な石炭戦略をどのように策定しているか
- 日本と ASEAN の政策立案者が、公正なエネルギー移行の原則をどのように取り入れ、石炭火力段階的削減戦略に反映させているか
- AZEC や ACE といった地域協力のプラットフォームたり得る機関/枠組みによる、政策の整合性、知識共有と技術支援、そして脱炭素化への道筋の計画調整をどのように支援できるか

(2) Focus Group 2：脱炭素化に向けた石炭生産者とユーザーの対話

テーマ：世界の動向と市場の現実を踏まえた移行期の石炭生産・利用と脱炭素化の方途

概 要：持続的な資源供給シンポジウムの論点「新時代の石炭戦略：エネルギーセキュリティにおける石炭の役割」石炭市場がどのようにダイナミックに進化しているか、そして各国が持続可能な石炭供給を通じてどのようにエネルギーセキュリティを確保しているかについて議論する。

【議論のポイント】

- 地政学的リスクと貿易上の障壁、課題がある中、ASEAN 各国が発電用石炭と原料炭の両方の安定供給をどのように確保しているか

- 生産者は、アジアや新規市場における需要増加と他国からの輸入減少に対応しながら、事業の存続可能性をどのように確保しているか
- 生産者が利用者と連携し、石炭の生産・利用の過程をより低炭素化し、投資家の要求に応えていくためにどのような方途があるのか

(3) Focus Group 3 : 電力・産業部門における排出量削減のための脱炭素化 CCT の推進

テーマ：ASEAN での石炭利用のための新たな技術展開－代替燃料、CCS にかかるバリューチェーンの構築

概要：CCD 国際会議の「脱炭素化と公正なエネルギー移行」セッション 2 で取り上げられた両地域の産業および電力セクターにおける CCS/CCUS の適用と脱炭素化への取り組み促進について検討する。具体的には、電力・産業部門全体における石炭利用に関する脱炭素化 CCT 及び CCS/CCUS 導入促進の可能性について議論する。

【議論のポイント】

- ASEAN 諸国における HELE 技術を用いた既存発電所の改修の実現可能性を高める方法、日本の経験からの学び（資金調達要件や技術移転の可能性を含む）
- 代替燃料（バイオマス利用、アンモニア利用）、CCS
- 石炭利用における CCS/CCUS の最新動向と展開可能性（コスト、インフラ、規制の現状と今後の対応含む）
- 産業セクター（“hard-to-abate” sector）における石炭利用に伴う排出量削減の近い将来の可能性

3. その他

参加をご希望されるグループ（第一希望、第二希望）をご自身の Webinar 申込に明記し、お申込みください。なお、お申込み人数が極端に偏る場合には、調整をさせて頂く可能性があることをご承知置き願います。

4. プログラム（9/30 版、変更可能性あり）

Time		Session	Agenda	Speakers	MC/Chair	Remarks	
From	To						
GMT+7		Participants sign in to the Main Room on Zoom					
13:30	13:35	Plenary Session for Opening	Welcome Address	JCOAL	MC: ACE		
13:35	13:40		Keynote Address	AFOC			
13:40	13:45		Opening Address	ACE			
13:45	13:50		Guidance of housekeeping rules & Group Photos	Secretariat			
		*No time for break, all speakers and participants will be straightaway logged in to each Breakout Room					
13:50	13:55	Focus Group Discussions at the respectively assigned Breakout Rooms	Introduction by the Moderator		FG 1 Moderator: TBD FG 2 Moderator: TBD FG 3 Moderator: TBD		
13:55	14:00		Presentation: Summary the outcomes of the twin symposiums	Moderator		ACE	The content of the presentation is to be adjusted in each room, to align with the topic in each room.
14:00	14:45		Q&A, Discussion	Moderator			Note taker to directly write downn the key findings
14:45	14:50			Wrap-up by the Moderator		Moderator	ACE
14:50	14:55	Short Break					
14:55	15:00	Plenary Session for Joint Discussion & Wrap-up	Summary of outcomes	FG 1 Moderator/Leader			
15:00	15:05		Summary of outcomes	FG 2 Moderator/Leader			
15:05	15:10		Summary of outcomes	FG 3 Moderator/Leader			
15:10	15:40		Q&A, Discussion	Chair	ACE	Note taker to directly write downn the key findings	
15:40	15:50		Wrap-up by the Chair	Chair	ACE		
		Closing					